



2023年1月18日

合同会社International Linkage

ドイツメッセ日本代表

**世界最大級の B to B 向け産業技術の専門展示会　「HANNOVER MESSE 2023」**

**2023年のパートナーカントリーは、インドネシア**

**－ASEANから初選出。産業協力を奨励し、外国からの投資を促進－**

最新の産業技術・製品が一堂に会する世界最大級のB to B専門展示会**「HANNOVER MESSE 2023（ハノーバーメッセ2023）」**（2023年4月17日～21日）のパートナーカントリーは、**インドネシア**です。

同国は**「Making Indonesia 4.0 – Connect to Accelerate」（インドネシア4.0の実現—連携して加速）**を、パートナーカントリーとして推進する基本テーマとしました。島国であるインドネシアの目標は、産業協力を奨励し、外国からの投資を促進し、インドネシアとドイツの結び付きを強化することです。

パートナーカントリーは毎年1カ国が選ばれますが、東南アジア諸国連合（ASEAN）からは初めての選出です。インドネシアは、開かれた市場経済として最も急成長を遂げているASEAN最大の経済国ですが、世界最大級の産業技術展示会への参加は、インドネシアを世界的な経済大国および製造拠点として位置付けるための同国政府の計画の一環です。

インドネシアの国内総生産（GDP）は、近年、平均5パーセントで成長を続けており、産業部門がGDPの約40パーセントを占めています。インドネシアは、2030年までに世界第7位以内の、2045年までに世界第5位以内の経済大国へと成長することを目指しています。

インドネシアの目標のひとつは、労働集約型製造業の誘致ですが、最近まで、同国への投資は利益をあまり生みませんでした。2021年、政府は、投資を自由化するとともに労働法を緩和し、何百という経済部門を外国資本に開放する一方、資金を輸出用生産に向けるよう促す税制優遇措置を導入しました。労働市場規制の改正により、企業はより柔軟に活動できるようになりました。

ハノーバーメッセの来場者は、インドネシアの「インダストリー4.0」へのロードマップ、投資優遇措置、サステナビリティへの取り組みについて学ぶことができるだけでなく、同国がスタートアップやイノベーションのハブへと発展している様を経験することができます。

ホール2（Hall 2）のインドネシア・ナショナル・パビリオン（Indonesia National Pavilion）は、3,000平方メートルを超える面積です。約150の企業・組織による展示に加えて、インドネシアの産業能力、外国人投資家向けの経済特別区および不動産、教育・人材プログラムにスポットライトを当てています。

4月17日（月）には、インドネシアのジョコ・ウィドド大統領（President Joko Widodo）とオラフ・ショルツ首相（Chancellor Olaf Schulz）が、インドネシア・パビリオンを公式に開場します。

その後、インドネシア・ドイツ・ビジネス・サミット（Indonesia-Germany Business Summit）がインドネシアとドイツ産業連盟（BDI）によって開催され、サミットには、約500人のゲストが招待されます。

また、毎日、インドネシア・パビリオンの様々な場所で会議プログラムを開催、企業や政府、研究開発センター、大学の関係者による講演が行われます。

■ハノーバーメッセ

ハノーバーメッセ（HANNOVER MESSE）は、世界最大級の産業技術展示会です。「Industrial Transformation（インダストリアル・トランスフォーメーション）」をメインテーマに、「Automation, Motion & Drives（オートメーション、モーション＆ドライブ）」「Digital Ecosystems（デジタル・エコシステム）」「Energy Solutions（エネルギー・ソリューション）」「Engineered Parts & Solutions（工学部品・素材＆ソリューション）」「Future Hub（フューチャーハブ）」「Compressed Air & Vacuum（コンプレッサー＆真空技術）」「Global Business & Markets（グローバルビジネス・マーケット）」といったカテゴリーの展示で構成されています。今年注目のトピックは、インダストリー4.0、カーボンニュートラル生産、AI＆マシンラーニング、エネルギー管理、水素＆燃料電池などです。展示のほか、会議やフォーラムも行われます。次回のハノーバーメッセは、2023年4月17日～21日に、ドイツ、ハノーバーで開催されます。

**【本件に関するお問い合わせ先】**

合同会社International Linkageドイツメッセ日本代表：竹生

東京都世田谷区玉川3－20ー2マノア玉川第3ビル501

TEL：080－1396－9902、または03－6403－5817